# ① 食育月間の取組

提出都道府県名 | 奈良県 政令指定都市名

取組団体・企業名

取 組 市 町 村 名 大和郡山市、大和郡山市農業活性化検討会(じものの会)、イオン大和郡山店、イオ ンモール大和郡山店、帝塚山大学、ヘルスチーム菜良(近畿大学、帝塚山大学、奈 良女子大学)

取 組の名

**称** 地産地消の取り組み

(地元野菜を多くとりいれた献立の工夫、普及啓発、販売促進、食育の実施)

施 実 時 取 組 内

期 | 平成30年6月1日から30日まで

容

【学校給食・保育園での地産野菜献立の実施】

・大和郡山市の特産である「大和丸なす」、「トマト」を多く取り入れた献立の実施









大和丸なすのチーズ焼き 大和丸なすのラタテュイユ トマト肉じゃが

夏野菜みそ汁

### 【農家との交流給食の実施】

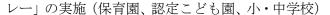
「大和丸なす」を作っている今西さんを給食時間に招待し、 1年生の児童がお話を聞いた後、楽しく会食しました。

### 【学校での普及啓発】

- 家庭配布献立表に食育に関する記事の掲載
- ・小中学校への給食時間の放送資料の配布

### 【大和郡山カレー】

・6月19日、野菜がすべて大和郡山産(大和丸なす、ト マト、じゃがいも、たまねぎ)だけで作った「大和郡山カ



・栄養教諭による食の指導(小学校1年生対象)





麦ごはん 牛乳 大和郡山カレー スコッチエッグ 奈良のフルーツポンチ



#### 「地元の食べ物を感謝して食べよう」

地元の野菜でできた「大和郡山カレー」を児童たちが感謝 の心をもって、残さずに食べる気持ちを持つことを目的と して、食の指導を行いました。

## 【イオン大和郡山フェア】

大和郡山カレー・大和丸なす試食と地元野菜販売とクイズ・ダンスなどで普及啓発



# ① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	奈良県		
取組市町村名	山添村(保健福祉課・農林建設課)、山添村農業委員会(農業委員会委員・農地利		
取組団体・企業名	用最適化推進員)、やまぞえ小学校		
取組の名称	食と農の体験教室 小学校「大豆栽培・みそづくり・手作りのおいしさ学習」		
実 施 時 期	平成 30 年 6 月 8 日 (金) ~平成 31 年 10 月まで		
取 組 内 容	目的・地域の方(農業委員)との交流を通して、大豆の栽培並びに伝統食づく		
	りの体験を楽しむ。		
	・体験を通して、自然の恵みに感謝するこころを育み、手作りの楽しさや		
	食べる喜びを伝え、「食と農」への関心を深めるとともに、地産地消の推		
	進を図る。		
	・子どもを通じて家庭へ食育の推進を図る。		
	実施場所のやまぞえ小学校の校庭・教室		
	対象 小学3年生 23 名 担任教諭 養護教諭		
	協力者 農業委員会委員・農地利用最適化推進員 6名		
	スタッフ 山添村役場農林建設課担当 2名、保健福祉課栄養士 1名		
	日程及び内容		

	日程		内 容
1	平成 30 年 6 月 8 日 (金) 午後 1 時 45 分~ (5 限目)	<ul><li>・大豆の栽培に ついて学習</li><li>・種まき</li></ul>	大豆の種まきの指導並びに児 童との交流
2	平成31年2月予定	みそづくり	みそづくりのサポート並びに 児童との交流
3	平成31年10月予定	手作りの おいしさ学習	<ul><li>対象児童の家庭へ持ち帰る</li><li>5年生家庭科の授業でみそ 汁をつくる学習</li><li>全校生徒給食で味わう体験</li></ul>

考察 小学3年生の国語の授業で「姿をかえる大豆」を学習します。小学校より 協力要請があり、農業委員会と連携して体験学習会を実施する運びとなりま した。対象児童たちは、保育園年長組の時にも大豆の栽培やみそづくりの体 験をしていたことから、大豆についての知識や興味もあり、意欲的に参加し ていました。また、農業委員・推進員の皆さんも子どもたちに寄り添いなが ら、体験学習のサポートをしてくださり、世代間交流のよい機会をもつこと ができました。

学んだことを体験につなげることで、身近な食べ物や食生活について振り 返るとともに、先人から受け継がれてきた知恵や工夫についてより興味を深 め、「農と食」のつながりに関心を深められる機会となると思います。大豆の 栽培と収穫を体験した後、2月頃「みそづくり体験」を実施します。熟成さ せたみそを家庭へ持ち帰るほか、家庭科の授業や給食で全校児童に提供して、 手作りの楽しさや味わいを体験する機会を設けていく予定です。

このように、地域の方の協力により「食と農」の体験活動を通じた子どもたち の健やかな成長を見守る取組を継続していけるよう、関係機関と連携して食育の 推進を図っていきたいと思います。







